

歯周歯内治療学分野

論文

A 欧文

A-a

- 1 . Kawakami K, Fukuda T, Toyoda M, Nakao Y, Hayashi C, Watanabe Y, Aoki T, Shinjo T, Iwashita M, Yamashita A, Shida M, Sanui T, Uchiumi T, Nishimura F: Luteolin Is a Potential Immunomodulating Natural Compound against Pulpal Inflammation. BioMed research international 2024: 8864513, 2024. doi: 10.1155/2024/8864513.
- 2 . Aka A, Matsuura T, Yoshimura A: An Evaluation of the Cytocompatibility of Endodontic Bioceramics in Human Periodontal-Ligament-Derived Cells. Journal of functional biomaterials 15(8): 231- 2024. doi: 10.3390/jfb15080231.
- 3 . Miyata J, Yamanashi H, Kawashiri S, Soutome S, Arima K, Tamai M, Nonaka F, Honda Y, Kitamura M, Yoshida K, Shimizu Y, Hayashida N, Kawakami S, Takamura N, Sawase T, Yoshimura A, Nagata Y, Ohnishi M, Aoyagi K, Kawakami A, Saito T, Maeda T: Profile of Nagasaki Islands Study (NaIS): A Population-based Prospective Cohort Study on Multi-disease. Journal of epidemiology 34(5): 254-263, 2024. doi: 10.2188/jea.JE20230079.
- 4 . Matsuda S, Shintani T, Miyagawa T, Yumoto H, Komatsu Y, Dewake N, Iwata T, Nagano T, Morozumi T, Goto R, Kato S, Kitamura M, Shin K, Sekino S, Yamashita A, Yamashita K, Yoshimura A, Sugaya T, Takashiba S, Taguchi Y, Nemoto E, Nishi H, Mizuno N, Numabe Y, Kawaguchi H: Effect of Periodontal Treatment on Reducing Chronic Inflammation in Systemically Healthy Patients With Periodontal Disease. The American journal of medicine 137(3): 273-279, 2024. doi: 10.1016/j.amjmed.2023.11.001.
- 5 . Oohira M, Kitamura M, Higuchi K, Capati MLF, Tamai M, Ichinose S, Kawashita Y, Soutome S, Maeda T, Kawakami A, Yoshimura A: Association between total functional tooth unit score and hemoglobin A1c levels in Japanese community-dwelling individuals: the Nagasaki Islands study. BMC Oral Health 24(1): 1254, 2024. doi: <https://doi.org/10.1186/s12903-024-05043-6>.
- 6 . Oohira M, Kitamura M, Higuchi K, Capati MLF, Tamai M, Ichinose S, Yamashita Y, Ozaki Y, Sakamoto E, Kawashita Y, Soutome S, Maeda T, Kawakami A, Saito T, Yoshimura A.: Dental Deposits Are Differentially Associated With Periodontal Conditions and the Number of Teeth in Japanese Community-Dwelling Individuals: The Nagasaki Islands Study. Clin Exp Dent Res 11(1): e70101, 2024. doi: doi: 10.1002/cre2.70101.
- 7 . Ando S, Yoshimura A: Implant–Natural Teeth Connection for a Patient with Periodontitis and Malocclusion: A Case Report. Diagnostics 15(6): 765, 2024. doi: doi: 10.3390/diagnostics15060765.

B 邦文

B-c

- 1 . 坂本英次郎,吉村篤利 : 「いま読んでおきたい論文 審美領域における歯肉退縮のリスク指標 ——臨床・CT・超音波検査を用いた横断研究」. 日本歯科評論 (2024年12月号): 2024.
- 2 . 岩下未咲・吉村篤利 : 「いま読んでおきたい論文 唾液プロテオーム解析による非外科的歯周治療の予後バイオマーカーの調査」. 日本歯科評論 (2024年8月号): 2024.
- 3 . 坂本英次郎,吉村篤利 : 「いま読んでおきたい論文 歯肉縁下マイクロバイオームにおける抗菌薬耐性遺伝子と歯周治療との密接な関係」. 日本歯科評論 (2024年4月号): 2024.
- 4 . 石崎秀隆 : Q&A 石灰化根管や湾曲根管を穿通・根管形成するポイント. デンタルダイヤモンド (2024年2月号): 2024.
- 5 . 石崎秀隆 : エンド治療 Q&A 根管洗浄でイスマスからバイオフィルムを除去することはできますか?. 医歯薬出版 (2024年9月号): 2024.
- 6 . 石崎秀隆 : エンド治療 Q&A 歯頸部外部吸収 (ECR) の2次元的・3次元的分類は進行の評価や治療法および処置後の転機に差がありますか?. 医歯薬出版 (2024年9月号): 2024.
- 7 . 石崎秀隆 : エンド治療 Q&A MTAで穿孔封鎖すれば、良好な長期予後が得られますか?. 医歯薬出版 (2024年9月号): 2024.
- 8 . 石崎秀隆 : 歯内療法を簡単にアップデートする. Yoshida Products News (2024年11月号): 2024.
- 9 . 岩下未咲 : 歯周病と肥満の関連性. 特定非営利活動法人日本歯周病学会 歯周病と全身の健康 2025 : 129-133, 2024.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	5	2	0	13

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
吉村篤利・教授	理事	日本歯周病学会
吉村篤利・教授	常任理事	日本歯周病学会
吉村篤利・教授	編集委員会副委員長	日本歯周病学会
吉村篤利・教授	国際交流委員会委員長	日本歯周病学会
吉村篤利・教授	理事	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	常任理事	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	編集委員会委員	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	涉外委員会委員長	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	認定歯科衛生士審査委員会委員	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	教育問題委員会委員	日本歯科保存学会
吉村篤利・教授	理事	日本歯内療法学会
吉村篤利・教授	代議員	日本歯内療法学会
吉村篤利・教授	教育研究委員会委員長	日本歯内療法学会
吉村篤利・教授	倫理・利益相反委員会	日本歯内療法学会
吉村篤利・教授	研究活性化委員会	日本歯内療法学会
吉村篤利・教授	倫理・利益相反委員会	日本歯内療法学会
吉村篤利・教授	代議員	日本エンドトキシン・自然免疫研究
吉村篤利・教授	医療・社会保険委員会委員	日本口腔インプラント学会
尾崎幸生・助教	編集連絡委員会委員	日本歯周病学会
尾崎幸生・助教	評議員	日本歯周病学会
柳口嘉治郎・講師	評議員	日本歯科保存学会
柳口嘉治郎・講師	編集連絡委員会委員	日本歯科保存学会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
吉村篤利・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「インフラマソームプライミングを指標とした歯周病と全身疾患の分子生物学的関連解析」
吉村篤利・教授	関東化学	代表	ジンジパイン検出における最適な検体採取法の探索
岩下未咲・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「歯周病と動脈硬化—微細炎症合併日本人型軽度肥満モデルでの検討」
岩下未咲・准教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「PGD2シグナリング経路に着目した歯周炎が糖尿病性腎症を増悪する分子機序の解明」
坂本英次郎・講師	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「糖尿病関連歯周炎における骨細胞ギャップ結合を介した細胞間情報伝達機構の解明」

柳口嘉治郎・講師	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C) 「 β -シクロデキストリンの包接および除放作用を応用した新規根管貼薬剤の開発」
尾崎幸生・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C) 「上皮細胞のピロトーシス様細胞死抑制による歯周炎発症予防法の開発」
松裏貴史・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C) 「次世代型バイオセラミックスを用いた不完全垂直歯根破折に対する新規治療法の開発」
松裏貴史・助教	一般財団法人輔仁会	代表	医学・歯学の教育研究の奨励助成金「垂直性歯根破折歯におけるMTAの有効性の検討」
大平真之・医員	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 研究スタート支援「歯周病および歯周病原細菌量と咀嚼機能の変化が糖尿病へ及ぼす影響：五島コホート研究」
前 めぐみ・客員研究員	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「歯周組織再生療法においてFGF-2製剤との併用に適した新規骨補填材の比較」
前 めぐみ・客員研究員	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 国際共同研究加速基金(海外連携研究) 「骨格幹細胞ダイナミクスの解明 -幹細胞からがん幹細胞への悪性形質転換-」
山下恭徳・客員研究員	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「糖尿病ラットにおけるLPS歯肉溝滴下歯周炎モデルの作製と補体の発症・進行への関与」
吉村篤利・教授	株式会社花王		歯磨剤の使用による、歯垢形成に関する効果検証試験
吉村篤利・教授	関東化学株式会社		ジンジパイン検出ELISA(Enzyme-linked Immunosorbent Assay)を利用した歯周病のスクリーニング
松裏貴史・助教	株式会社ヨシダ		根尖部の穿孔修復におけるMineral Trioxide Aggregateの有効性に関する 2群間並行ランダム化比較試験
松裏貴史・助教	株式会社モリタ製作所		症候性不可逆性歯髓炎におけるルートZX3単独使用による治療の有効性と安全性に関する研究
松裏貴史・助教	株式会社クラーク		リン酸塩水溶液を用いた根管洗浄がMTAマルチシーラーの封鎖性に及ぼす影響に関する研究

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
柳口嘉治郎・講師	組織再生剤	2002/9/19	2005/9/22	特許3721400

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関 係 機 関 名
庵原耕一郎・室長	非常勤講師 (歯内治療学)	国立長寿医療研究センター
金子高士・教授	非常勤講師 (歯周病学)	福岡歯科大学口腔医療センター
吉永泰周・准教授	非常勤講師 (歯周病学)	福岡歯科大学歯学部
市丸英二・臨床教授	非常勤講師 (歯周病学)	くらのうえ市丸歯科
石崎秀隆・歯科医師	非常勤講師 (歯周歯内治療学分野)	長崎大学歯学部
尾崎幸生・助教	非常勤講師 (歯周病学)	九州文化学園

学術賞受賞

氏名・職	賞 の 名 称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
石崎秀隆・客員研究員	関東歯内療法学会 鈴木賢策賞	関東歯内療法学会	髓床底穿孔症例を成功に導く条件に関する考察
石崎秀隆・客員研究員	日本歯内療法学会 大会長賞	日本歯内療法学会	根管内に存在するイスマスの概要と臨床的対応についての文献的考察
石崎秀隆・客員研究員	1st Runner Up Award Faculty/Practitioner's Case Report Oral Presentation	1st Asian Regional Congress of Dental Traumatology, Agra, India	The potential of dental pulp in a traumatized permanent maxillary incisor
岩下未咲・准教授	日本歯周病学会学術賞	日本歯周病学会	脂肪細胞 - マクロファージ相互作用による炎症の増幅機構の解明